

管理栄養士養成課程 4 年制大学編入生

朴 祇祐さん （九州栄養福祉大学食物栄養学部食物栄養学科 編入）

私は久留米信愛短期大学を卒業後、管理栄養士免許の取得のために九州栄養福祉大学に編入学しました。

大学 4 年生のゼミ活動の共通課題の中で偶然読んだ[80 歳で 20 歯以上保持する者の栄養食事調査]という論文を見て歯の健康と栄養について興味を持つようになりました。その中で高齢者の場合、歯周病や虫歯、歯牙の脱落など様々な口腔問題により、誤嚥生肺炎、嚥下・咀嚼機能の低下とともに低栄養状態になりやすいことから高齢者の健康寿命を延ばすための研究を目的として大学院の進学を決意しました。高齢者は慢性疾患による薬の多用や目には見えないが解決しないといけな心理的問題を抱え栄養改善と QOL の向上が望まれます。また、病院での入院患者の多くが高齢者であることから、さらに臨床現場での専門的な知識や経験が必要だと思い日本の臨床栄養師を目指して頑張っています。

今後は臨床栄養師になって高齢者が元気で生き生きとした生活を送る事ができるように手助けしながら、これから高齢社会の対策が必要ないろいろな国にも日本の先進的な医療システム (NST, リハ栄養) や高齢者のための地域作り方法なども伝えていきたいと思います。